

目黒区美術館 令和8年度【2026年度】博物館実習・募集要領

実習期間	学芸員資格取得に必要な単位数に応じた日数の範囲で、 <u>4月から11月の間を基本に、館内で実習に適した業務のある日程を館より実習生に都度提示し、担当学芸員と調整して定める。</u> (概ね7日間)
定 員	8名程度
受講資格	現在、大学又は大学院に在学中であり、博物館法施行規則第1条に定められた博物館に関する科目の単位を履修済又は履修中の者で、 <u>美術館及び学芸員職に関心があり、積極的に実習に取り組める者。</u>
申込方法	実習希望者本人が、<u>郵送又は直接来館</u>により下記書類(下記1～3)を提出し、お申し込みください。 1 履歴書(市販用紙に写真貼付) 2 博物館実習希望者アンケート 3 自由意見等(市販原稿用紙 <u>A4横書き</u>) 400字程度 <注>「博物館実習希望者アンケート」用紙は、当館ホームページの博物館実習案内からダウンロードできます。 <u>(必ず自筆で記入してください。)</u>
受付期間	<u>令和8年【2026年】1月8日(木)～1月30日(金)</u> <u>* 郵送の場合、1月30日(金)必着</u>
選 考	① 提出書類により、選考します。(必要に応じて面接を行います。) なお、内諾決定前に、当館の催事等の予定をもとに、担当学芸員が希望者と実習日程等について調整します。 内諾の「可・否」は日程調整終了後、ご希望者あてに通知します。 ② 実習受入れ「内諾」に伴う正式受入については、所属大学学長から、「博物館実習依頼書」の提出により、正式に受け入れることとします。
受入決定	所属大学からの「博物館実習依頼書」を受領後、順次受入決定を希望者本人あてに通知します。 【本人への内定通知は3月11日頃です。】
実 習 費	実習終了後、実習生1人につき、実費相当額として1万円を所属大学から申し受けます。
申込及び 問い合わせ先	目黒区美術館・管理係(博物館実習担当) 〒153-0063 東京都目黒区目黒2-4-36 電話03-3714-1201 FAX03-3715-9328 ホームページアドレス https://www.mmat.jp

※応募書類の返還を希望する方は、所定の切手を貼付し、返送先を記入した返信用封筒を同封してください。希望しない場合は、当館の規程に基づき、裁断の上、廃棄します。

令和8年度【2026年度】博物館実習希望者アンケート

記入日 年 月 日

1 氏名(フリガナ)・生年月日		年 月 日生(歳)
2 住所 〒 —		
3 連絡先(郵便番号・住所・電話・ファックス番号、Eメール) 〒 —		
自宅電話 ()	:FAX ()	PCメールアドレス ()
携帯電話 ()		携帯メールアドレス ()
4 所属大学(所在地・電話)学部・学科・専攻・学年・指導教授		
5 実習を必要とする履修科目(単位数)・担当教授		
6 実習に必要な日数 日間(予定)		
7 当館で規定する4月～11月の間の随時決めた実習日に参加が可能か(マルをつけてください) 可 ・ 否 その他配慮の必要な状況があれば記載してください()		
8 予定する卒論・修論・卒制などのタイトルと簡単な内容説明 タイトル { } 内容		
9 学芸員資格の取得目的		
10 目黒区美術館を選んだ理由		
11 これまで目黒区美術館の展覧会や催事への来館または参加したことが ある (回数) 、 ない (該当するものに○や数字を記入)		
12 美術に関する自由意見・実績・自己PRなど *別紙～400字詰めA4横書き原稿用紙1枚以内		
13 受け入れの諾否回答希望期限(希望に添えない場合もあります。本人への内定通知は3月11日頃の予定) 年 月 日まで		

同時提出物—履歴書(市販用紙に写真貼付) 1通(大学所定の様式があればそれに代えることができる)

(以下は記入しないでください)

美術館受付 年 月 日

結 果 諾 否 連 絡 (年 月 日)

担当学芸員